

# 午後10時。夜の埠頭。



\*SPADセンサー搭載超高感度カメラ「MS-500」で夜間に撮影した動画からの切り出し画像です。  
\*広告の演出上、写真の被写体の一部に加工を施しております。

## 夜を明るく映し出す、高感度イメージセンサー。 「SPADセンサー」

同じ場所、同じ時刻に撮影された、2枚の写真。

光の量を測定する通常のセンサーに対し、光の粒一つひとつまで数える

フォトンカウンティングという仕組みを採用したSPADセンサーは、

闇夜でもフルHDの鮮やかなカラー撮影を可能に。

夜でもわずかな光を捉え、肉眼では見えづらいところも明るく映し出せるため、

SPADセンサーを搭載したカメラは、夜間の港湾監視など、

暗い場所で社会を見守ることが期待されています。

キヤノンの超高感度なその眼が、ついにこの世界から暗闇をなくそうとしているのです。



\*肉眼で見た光景のイメージです。

# キヤノンが変わる。 社会の安心が変わる。

01

複合現実

02

プリンティング

03

安心安全

04

医療

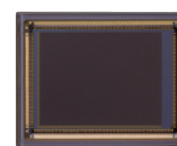
05

半導体

### SPADセンサー

暗所でも世界最高約320万画素のカラー撮影<sup>\*1</sup>が可能な超小型SPADセンサー。フルHDを超える高解像度、わずかな光を捉える高感度性能に加え、100億分の1秒レベルの非常に速い時間単位で情報を取得できるため、光の粒のような高速で動くものの動きを捉えることも可能。この高速応答の特長を生かし、自動運転などでの活用が見込まれています。

\*1 映像撮影用のSPADセンサーとして、2023年10月5日現在(キヤノン調べ)  
\*2 有効画素数は約210万画素



約320万画素1.0型SPADセンサー



SPADセンサー搭載超高感度カメラ「MS-500」<sup>\*2</sup>



「Canon EXPO 2023 オンライン」URL:<https://expo.canon>  
キヤノンのオンライン展示会を開催中!  
コンテンツは順次更新していきますので是非ご覧ください。  
公開期間:2023年10月18日(水)~12月26日(火)



# Canon

make it possible with canon